

意識即現象、現象即意識

前回のセミナー(三河三谷 明山荘)で、喜び人生の門出と題してお話をさせていただきました。

その折りに、意識即現象、現象即意識という言葉を使いました。一応は説明させていただきましたが、今日改めて、もう少し分かりやすく説明させていただきたいと思っています。

まず、即についてですが、ある辞書には、「一見相反すると思われるものが実は深いつながりをもっているということを表す言葉。」と説明がしてありました。意識は取りも直さず現象、現象は取りも直さず意識とでもいいましょうか、とにかく次のように理解してくださいと思います。

「自分が使った思いとか念とかいったものは、必ず現象化して間違いなく自分のところに帰ってくる。また、現象、たとえば、病気、争い・不仲、失敗、孤立等々で苦しみ悩んでいるのは、自分が使った思いや念が原因で、現象はその結果である。」という意味に取っていただければと思っています。意識のどこを波動としていただいてもいいかと思います。意識は、すなはち波動として私たちの心で感知することが出来ます。五官で捉えようとすると、なかなか難しいでしょう。

私たちは、相手の言動や態度などで、その方の心、思いを知ろうとします。しかし、実際は的確に掴むことは難しいのではないのでしょうか。皆さん方はすでに、肉が本物と信じ、肉を基準にしたものの見方・考え方や、いわゆる肉の思いについては、知識として、教えとして、頭では十分に理解されていると思います。しかし、波動としてはどうでしょうか。波動が分からなければ本当のところは何も分かってこないでしょう。人間の本質も万象万物の実相も、何一つとして分かってこないでしょう。これから、人類は波動の時代を迎えていくことになるでしょう。言葉よりも波動で真実を極めていくようになってくるでしょう。目に見えない世界、形では掴み得ない世界、まさに実相に人類の関心が高まってくるでしょう。

皆さん、これからはこの学びも波動の学びにどんどん変わっていきます。いつまでも肉にしがみついている人たちは、取り残される

ようになってくるでしょう。さあ、無知と、欲と、エゴの自分にグッドバイしましょう。すでに指し示されている道標に沿って一步一步着実に前進していきましょう。

山のあなたの空遠くに幸せがあるわけではありません。あなたはすでに、こよなく愛され生かされている存在ではないのですか。ただそのことに気づけばよいのです。気づくだけです。そのためには、自分から流れている現在の波動を、まず第一に知ることから始めることです。

反省と瞑想、現象参加に手抜きはありませんか。独り善がりはありませんか。看板だけを変えただけで、まだまだ、自分の心の中に他力の神々をしっかりと掴んではいませんか。

もう、あまり時間は残されていません。やり直しは出来ます。あなた方はすでに許されています。私は大事なこと、真実はすべてお伝えしてきました。後は、私がお伝えしたこと、私から流れている波動を信じ、また、自分の本当の心を信じ、真実一路、心の転回一直線で一步一步着実に本道を進んできてください。

人生は喜びです。喜びは愛、喜びはすべてのものを癒し、すべてのものを生かしていきます。喜んで喜んで、「ごめん、ありがとう、嬉しいです」の日々を楽しんでいってください。

ホームページを開いていますか。ホームページを反省と瞑想、そして波動の勉強に使っていますか。Fさん、Aさん、Bさん、Lさん、Mさん、Nさんの反省文や感想文も読んで役立てていますか。そして、いつも私とマン・ツー・マンですか。電話がかかってくるとかこないとかの問題ではないのです。

この学びも速いスピードで進み始めました。皆さん方の中からも素直で優しい方たちから愛の波動が流れ始めてきました。すべてが順調に推移しています。そして、人類はこれより大いなる試練を体験して、意識・波動の時代へと進んでいくでしょう。どうぞ、一日も早く真実に目覚めてください。私は、ただただ、いちにちせんしゅう一日千秋の思いで待っています。しかし、焦らないでください。淡々と、私の意識・波動を信じて進んでいくようにしてください。待っています。いつまでもあなた方を信じて待っています。信じて待つことは喜び、

待てる私は幸せです。